

表17 合同保育における要因（子ども・保護者・保育者・合同保育の評価への影響）

要因	影響を受ける項目	意見	影響
①集団規模	子どもへの影響	i 子ども同士の関係	保護者 子どもの集団規模が大きいと、「保育園児同士・幼稚園児同士で固まってなかよくなりがち」と感じる保護者が多い。（図参照）
		ii 夏期休暇中の保育園児の心境	保育者 子どもの集団規模が大きいと、「幼稚園児が夏休みに長期間休むことによって、保育園児に気になる影響が見られる」と感じる保育者が多い。
		iii 保育園児と幼稚園児の保育の違い	保育者 子どもの集団規模が大きいと、「保育園児と幼稚園児の保育には違いがある」と、保育者が認識する割合が高い。
	保護者	iv 保護者同士の関係	保育者 子どもの集団規模が大きいと、「保育園児の親同士・幼稚園児の親同士で固まって仲良くなりがち」という保育者の意見が少ない。
②保育園児と幼稚園児との割合	子	i 子ども同士の関係	保育者 幼稚園児の割合が多いと、「幼稚園児同士・保育園児同士で固まって仲良くなりがち」という保育者の意見が多い。
③合同保育開始年齢	子ども	i 保育園児と幼稚園児の保育の違い	保育者 3歳児から合同保育を開始する園の方が、4歳児から開始する園に比べて、「保育園児と幼稚園児の保育の違い」を認識する保育者が多い。
④幼稚園児の保育時間	子どもへの影響	i 幼稚園児降園時の保育園児の心境	保育者 保護者 幼稚園児の基本保育時間帯が保育園児と同様の8時間になっている“一体型”の園は、幼稚園児が常に昼食後まもなく（13時30分～2時）降園する“早帰り型”の園に比べて、「幼稚園児の降園が保育園児に影響しない」という保育者の意見が多い。
		ii 子ども同士の関係	保育者 保護者 “早帰り型”の園は、“一体型”の園に比べて、「保育園児同士・幼稚園児同士で固まって仲良くなりがち」と感じる保育者・保護者が多い。（つまり保育園児と幼稚園児の保育時間が近いほど、子ども同士の関係が固まらない傾向がみられる。）
	保護者	iii 保護者同士の関係	保育者 “早帰り型”の園は、“一体型”の園に比べて、「保育園児の親同士・幼稚園児の親同士で固まって親しくなりがち」という意見が多い。（子ども同士の関係と同様の傾向）
	保育者	iv 保育者の負担	保育者 “早帰り型”の園は、“一体型”園に比べて、合同保育によって保育者の負担が重くなると感じる保育者が多い。
⑤保育者の勤務体制	子どもへの影響	i 子ども同士の関係	保育者 保育所保育士と幼稚園教諭が全く別々にそれぞれの保育者間で勤務を組んでいる“別勤務”の園の方が、勤務体制が全く同様で一緒にローテーションを組んでいる“同一勤務”の園よりも、「幼稚園児同士・保育園児同士で固まって仲良くなりがち」と感じる保育者が多い。
		ii 幼稚園児降園時の保育園児の心境	保護者 “同一勤務”の園の方が、“別勤務”の園に比べて、「幼稚園児の降園時に保育園児が寂しいと感じる」という意見の保護者が多い。
		iii 幼稚園児の夏期休暇中の保育園児の心境	保育者 “別勤務”の園は“同一勤務”の園に比べて、「幼稚園児が夏休みに長期間休むことで、保育園児に気になる影響がある」と感じる保育者が多い。
		iv 保育園児と幼稚園児の保育の違い	保育者 “別勤務”である方が、保育者が保育園児と幼稚園児の保育の違いを認識することが多い。
	保護者	v 保護者同士の関係	保育者 “別勤務”の園は、“同一勤務”の園に比べて、「保育園児の親同士・幼稚園児の親同士で固まって親しくなりがち」という保育者の意見が多い。
⑥地域の特色	子どもへの影響	i 子ども同士の関係	保育者 保護者 近年新たに人口が流入し待機児が多い“都市化”が進む地域の園は、“過疎地”の園に比べて、「保育園児同士・幼稚園児同士で固まって仲良くなりがち」と感じる保育者・保護者が多い。
		ii 幼稚園児降園時の保育園児の心境	保護者 “都市化”が進む地域の園は、“過疎地”の園に比べて、「幼稚園児の降園時に保育園児が寂しいと感じる」という保護者の意見が多い。
		iii 幼稚園児の夏期休暇中の保育園児の心境	保護者 “都市化型”の園は、“過疎地”の園に比べて、幼稚園児が夏休みに長期間休むことで、保育園児に気になる影響がある」と感じる保護者が多い。
	保護者	iv 保護者同士の関係	保育者 保護者 “都市化”が進む地域の園は、“過疎地”にある園に比べて、「保育園児の親同士・幼稚園児の親同士で固まって親しくなりがち」という保育者・保護者の意見が多い。これは子ども同士の関係と同様の傾向であるが、保護者同士の関係では、より一層明確な数値となって表れてきている。つまり、親同士の関係には地域性がより強く反映されるといえる。
	評価	v 合同保育の評価	保護者 “過疎地”にある園は、合同保育によって「良い影響がある」という評価が「気になる影響」を上回っているが、“都市化”の進む地域の園では、「気になる影響」の方が高くなっている。さらに全体的にみたときに、“過疎地”にある園の方が肯定的な評価を得ている。
⑦親の子育てへの関心	子どもへの影響	i 子ども同士の関係	保育者 保護者 親の子育てへの“関心が高い”地域の園は、“関心が高い”地域の園に比べて、保育園児の親同士・幼稚園児の親同士で固まって親しくなりがち」という意見が少ない。さらに「どちらでもない」という親の子育てへの関心が関心が高くても低くもないほどほどの“中間”地域が、最も子ども同士の関係が固まりにくい。
		ii 幼稚園児の夏期休暇中の保育園児の心境	保育者 “関心が高い”地域の園の方が、“関心が高い”地域の園よりも、子どもの情緒への影響が少ないと感じている。しかし保護者の意見を見ると、逆に親の子育てへの“関心が高い”地域の方が、“関心が高い”地域よりも、夏休みが子どもの情緒に与える影響が高いと感じている者が多いことがわかる。
		iii 保育園児と幼稚園児の保育の違い	保育者 “関心が高い”地域の園の方が、“関心が高い”地域の園よりも、保育園児と幼稚園児の保育の違いを認識する保育者が多い。
	保護者	iv 保護者同士の関係	保育者 “関心が高い”地域の園の方が、“関心が高い”地域の園よりも、保護者同士の関係が固まらない傾向がある。さらにそれよりも親の子育てへの関心が高くても低くもないほどほどの“中間”の地域の方が、最も保護者同士の関係が固まりにくい。
	保育	v 保育者の負担	保育者 “関心が高い”地域の園の方が、“関心が高い”地域の園よりも、合同保育による保育者の負担感が重い傾向にある

## **VI. 今後の課題**

## VI. 今後の課題

今回の報告では、保育内容についてのクロス分析を行っていない。保育内容について点検することは本研究の主要な目的であり、アンケート調査でもかなり詳細に質問を行った。しかし、実際に3園のケーススタディを行い、これについて検討した結果、調査票にかかれた内容だけで判断してクロス分析を行うことは不適切であるという結論に至った。自由保育か、一斉保育かということ一つを取り上げても、園によって判断基準が異なること、さらに保育には多様な要素が絡んでいるため、実際に訪問し、観察を行うことの重要性を再確認した。

来年度は、残りの13園のうち6園を訪問し、ケーススタディを積み重ねていくことを計画している。これによって、合同保育を行っている各園の保育方法・内容を明らかにし、子どもの情緒の安定や人間関係等との関連を探ることとする。さらに、保育サービスが“保育に欠ける”乳幼児に及ぼす影響を評価する際の一つの指標を提示することとしたい。

さらに本調査を通して、園を点検・観察する際のポイントも幾つか浮き彫りとなってきた。観察を通して保育内容の評価を行う際の方法についても、模索したいと考えている。

# 参 考 文 献

## 参考文献

1. 安藤節子 秋田県における幼稚園・保育所の一元化施設をとりまく現状と課題 幼児の教育 第100巻第3号 pp.19 - 27 2001
2. 第7回全国保育関係代表者研究協議会 特別委員会報告(昭和38年10月3日) 就学前の乳幼児保育は一本化すべきである 全国私立保育園連盟編 昭和39(1964)年度版 保育所問題資料集 pp.28-29
3. 行政管理庁 幼児の保育及び教育に関する行政監察結果に基づく勧告(昭和50年11月25日) 全国私立保育園連盟編 昭和51(1976)年度版保育所問題資料集 pp.10
4. 池田祥子・友松諦貞編著 第1章復興期における模索と二元制への出発(昭和20年～26年)戦後保育50年史-証言と未来予測- 保育制度改革構想第1巻 栄光教育文化研究所 1997
5. 池田祥子・友松諦貞編著 第5章 行政管理庁の勧告およびその後の幼稚園・保育所関係論 戦後保育50年史-証言と未来予測- 保育制度改革構想第4巻 pp.261 - 290、 pp.297-306 栄光教育文化研究所 1997
6. 泉千勢 スウェーデンにおける保育改革の動向-近年の保育・教育改革とそれが意味するもの- 保育の研究 No.17 pp.63 - 74 2000
7. 金田利子・網野武博・母里悦子・小田豊・西村重稀・立て浪澄子・渡邊保博 4. 保育フォーラム 保育学研究 第38巻第2号 pp.149 - 158 2000
8. 文部省初等中等教育局長、厚生省児童局長通知(昭和38年10月28日文初発第400号、児発第1046号) 幼稚園および保育所の調整についての文部省、厚生省間の了解事項 について(通知)、幼稚園と保育所との関係について(通知) 幼稚園と保育所との関係について-文部・厚生両省共同通達について- 全国社会福祉協議会保育協議会・全国私立保育園連盟協同編集 昭和39(1964)年度版保育所問題資料集 pp.25 - 27 9. 文部省初等中等教育局長、文初幼第476号 厚生省児童家庭局長、児発第130号(平成10年3月10日) 幼稚園と保育所の施設の共用化等に関する指針について(通知) 全国社会福祉協議会編 月刊福祉増刊号 施策資料シリーズ 社会福祉関係施策資料 集17 pp.183 - 184 1999
10. 文部省・厚生省申合せ(平成10年6月19日) 子どもと家庭を支援するための文部省・厚生省共同行動計画 月刊福祉増刊号 施策資料シリーズ 社会福祉関係施策資料 集17 pp.210 - 212 1999
11. 森田明美 幼稚園・保育所制度の連携と弾力化 教育評論 1997年3月号 pp.44 - 49 1997
12. 森田明美 幼稚園・保育所の施設の共有化と『幼保一元化』 季刊保育問題研究 第171号 pp.134 - 139 1998
13. 森田明美 幼稚園が変わる 保育所が変わる-自治体発:地域で育てる保育一元化 明石書店 2000
14. 日本保育学会編著 よりよい保育の条件 フレーベル館 1986
15. 岡田正章・久保いと・坂元彦太郎・穴戸健夫・鈴木政次郎・森上史朗編著 第3章

- 幼・保の競合と一元化の試行（昭和 38 年～ 47 年） 戦後保育史第 1 巻 pp.346-418  
フレーベル館 1980
16. 岡田正章 保育制度の課題 きょうせい 1982
  17. 岡田正章 保育制度の展望 きょうせい 1986
  18. 岡田正章 少子化と新たな『幼稚園と保育所の関係』について—政府の審議会など・行政省庁の見解・施策の考察を中心として— 保育学研究 第 37 巻第 1 号 pp.78～89 1998
  19. 岡田正章 第 14 章 幼稚園と保育所の関係 日本保育学会編 50 周年記念出版—わが国における保育の課題と展望 pp.301-311 世界文化社 1997
  20. 中央児童福祉審議会（昭和 46.10.5） 保育所における幼児教育のあり方について（意見具申） 全国私市立保育園連盟編 昭和 47(1973)年度版保育所問題資料集 pp. 9-10
  21. 幼稚園及び保育所に関する懇談会報告（昭和 56 年 6 月 22 日） 全国私立保育園連盟 昭和 57 年(1982)度版保育所問題資料集 pp.17
  22. 自民党幼児問題調査会 幼保問題に関する小委員会 石川要三委員長試案 乳幼児の保育に関する基本法（仮称）の制定（昭和 54 年 9 月 3 日） 全国私立保育園連盟編 昭和 55 年（1980）度版保育所問題資料集 pp.11-

# 参 考 資 料

調查票 A

調查票 B

調查票 C

調查票 D

**アンケート調査A-1：園の概要（合同保育）**

No.	<b>A 1</b>			
-----	------------	--	--	--

\*この調査票は、貴園の概要についておたずねするものです。  
2001年1月15日現在の状況について、園長または主任の先生がお答え下さい。

**1. 園の概要について、お聞きします。**

Q1. 所在地等について、下記の表に記入してください。

	保 育 所	幼 稚 園
園 名		
設 置 者		
運 営 者		
所 在 地	〒	〒
電 話 番 号		
記 入 者 名 (職 名)	( )	( )

Q2. 子どもの定員について、下記の表に該当する人数を記入してください。

		園全体	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
保育所	定員数							
	在園児数							
幼稚園	定員数							
	在園児数							

\*在園児数は2001年1月15日現在

Q3. 職員数について、表の中に該当する人数を記入して下さい。

		園 長	主 任・教 諭	保 育 士	幼 稚 園 教 諭	保 健 婦・看 護 婦	事 務 員	調 理 員	医 師	そ の 他
保育所	常 勤									
	非 常 勤									
幼稚園	常 勤									
	非 常 勤									
その他	常 勤									
	非 常 勤									

\*保育士・幼稚園教諭の別は、資格の有無ではなく、採用している職種をお書き下さい。

II. 貴園の在る地域の状況について、お聞きします。

Q 4. 貴園周辺の環境について、以下の中から該当するものに、いくつでも○をつけてください。

- |         |        |          |            |
|---------|--------|----------|------------|
| 1. 工場地帯 | 2. 商店街 | 3. 住宅地   | 4. 農地      |
| 5. 団地   | 6. 過疎地 | 7. 住宅密集地 | 8. その他 ( ) |

Q 5. 貴園周辺の地域・家庭の状況について、下記の中から該当するものに、いくつでも○をつけてください。

- |                        |                       |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 保育所待機児童が多い          | 2. 保育所の定員に空きがある       |
| 3. 市区町村行政が保育に力を入れている   | 4. 市区町村行政は保育に関心が薄い    |
| 5. 地域住民同士の結びつきが強い      | 6. 地域住民同士の結びつきが薄い     |
| 7. 父親が育児に参加している家庭が多い   | 8. 祖父母が育児に協力している家庭が多い |
| 9. 母親が一人で育児を担っている家庭が多い | 10. 地域に子どもが少ない(少子化)   |
| 11. 子どもの兄弟数が多い         | 12. 子どもの兄弟数が少ない       |
| 13. 子どもが戸外でよく遊んでいる     | 14. 習い事をしている子どもが多い    |
| 15. 親の保育・教育への関心が高い     | 16. 子育てに関心が薄い親が多い     |
| 17. その他 ( )            |                       |

Q 6. その他、地域・家庭の特色として感じておられることを、自由にお書きください。

.....

.....

.....

.....

.....

III. 合同保育の体制についてお聞きします。

Q 7. 合同保育を開始した年月をお書き下さい。 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月

Q 8. 合同保育を始めた経緯・理由について、下記の中から主な理由を3つ選び○をつけてください。そのうち最も主な理由1つには◎をつけてください。

1. 経営の合理化のため(具体的に)
2. 保育所の児童数の減少のため
3. 幼稚園の児童数の減少のため
4. 保育所が不足しているため(待機児が多い)
5. 幼稚園が不足しているため
6. 近くに保育所がないため
7. 近くに幼稚園がないため
8. 保育園児が教育を受けられるようにするため
9. 幼稚園児も長時間保育が可能となるため
10. 地域の子どもに対して保育所・幼稚園の区別なく同じ保育を行うため
11. 保護者の選択の幅を広げるため(親が働いているかいないかで、施設の利用を限定しないため)
12. 保育者の人事管理のため(研修の共通化や配置転換などができるという理由から)
13. 市町村の行政組織・制度によって決められた(市長の公約・理念によるものも含む)
14. その他 ( )

Q 9. 保育時間について、下記の中から該当する1つに○をつけてください。

1. 幼稚園児と保育園児の保育時間帯は同一である。
2. 希望する幼稚園児については、保育園の閉所時間まで預かる。
3. 希望する幼稚園児について、預かり保育をしているが、預かる時間帯は、保育園閉園時間よりも早い。
4. 幼稚園児は常に早く帰る(預かり保育はしていない)

5. その他(具体的に )

Q10. 幼稚園児の預かり保育を行っていますか(1つに○)

1. 預かり保育を行っている 2. 行っていない 3. その他( )



Q10-2. Q10で、「1. 預かり保育を行っている」と答えた方に、お聞きします。

a. 預かり保育を行っている時間帯を記入してください。

a.m. 時 分 ~ 時 分 / p.m. 時 分 ~ 時 分

b. 預かり保育が利用される理由について、下記の中から該当するものについて、いくつでも○をつけてください。そのうち最も多い理由1つに◎をつけてください。

1. 両親が働いているため
2. 家族等の病気や介護のため
3. 冠婚葬祭などのため
4. 兄弟の学校行事等のため
5. 母親のリフレッシュのため
6. その他( )

c. 預かり保育はどういう方法で行っていますか。(1つに○)

1. 保育園児と合同で保育している
2. 保育園児とは別に保育している
3. その他( )

Q11. 保育時間・保育料等について、次の表に記入して下さい。

	保 育 所	幼 稚 園
1) 保育時間		
①開所時刻～閉所時刻	a.m. 時 分～p.m. 時 分	a.m. 時 分～p.m. 時 分
②基本保育時間帯	a.m. 時 分～p.m. 時 分	a.m. 時 分～p.m. 時 分
③延長保育、預かり保育	a.m. 時 分～a.m. 時 分	a.m. 時 分～a.m. 時 分
	p.m. 時 分～p.m. 時 分	p.m. 時 分～p.m. 時 分
2) 受入れている園児の年齢	歳児 ~ 歳児	歳児 ~ 歳児
3) 保護者の費用負担(保育料)		
①入園料		
②保育料(*)		
③延長保育・預かり保育料金		
④給食料金		
⑤その他 ( )		

\*保育所の保育料については、保育料徴収基準表等の資料を頂ければ幸いです。

Q12. 下記の特別保育事業等のうち、貴園で実施しているものにいくつでも○をつけてください。

1. 延長保育
2. 障害児保育
3. 一時保育
4. 地域子育て支援センター事業
5. 保育所地域活動事業(具体的に )
6. その他(具体的に )



Q18. 次の指導計画等は保育所と幼稚園が個々に、あるいは共通で作成していますか。作成しているものについては左にいくつでも○をした上で、右側の①②③④に該当するものに○をつけてください。(例えば、保育所と幼稚園が個々に作成している場合は、①②に○をつけてください。共通の場合は、③に○をつけてください) またそれらやパンフレット等、園に関する資料がございましたら、ご提供ください。

- |                       |                          |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 年間指導計画(2000年度)     | ①保育所, ②幼稚園, ③共通, ④その他( ) |
| 2. 月間指導計画(2000年4月~1月) | ①保育所, ②幼稚園, ③共通, ④その他( ) |
| 3. 週案(2001年1月)        | ①保育所, ②幼稚園, ③共通, ④その他( ) |
| 4. 日誌(形式)             | ①保育所, ②幼稚園, ③共通, ④その他( ) |
| 5. その他( )             |                          |

**VI. 夏休み(長期休暇)についてお聞きします**

Q19. 夏休み中の幼稚園児の登園はどのようにしていますか。(1つに○)

1. 幼稚園児は休む  
 2. 幼稚園児も登園する  
 3. 各家庭の希望に任せている  
 4. その他( )

↓  
 Q19-2. Q19で「2. 幼稚園児も登園する」「3. 各家庭の希望に任せている」と回答した園にお聞きします。夏期休暇中の幼稚園児の登園時間はどのようになっていますか。(1つに○)

1. 通常と変わらない  
 2. 通常より短い( 時 分 ~ 時 分 )  
 3. その他( )

Q20. 夏休み中のプログラムはどのようにしていますか。(1つに○)

1. 通常と変わらない  
 2. 通常と異なる保育(具体的に )  
 3. その他( )

Q21. 夏休み中の良い点や、気になる点等について、自由にお書き下さい。

-----  
 -----  
 -----  
 -----

**VII. 合同保育について、日頃お感じのことをお聞きします。**

Q22. 合同保育を実際に行って良かった点について、下記の中から該当するものにいくつでも○をつけてください。そのうちの最も良かった点1つに◎をつけてください。

1. 経済的効率がよくなった  
 2. 園児が増えた  
 3. 集団規模が大きくなった  
 4. 一斉保育が多くなった  
 5. 研修の共通化や配置転換できるなど、保育者の管理上のメリットがあった  
 6. 子どもの教育が向上した(具体的に )  
 7. 保育所の保護者と幼稚園の保護者とが仲良くなった  
 8. 保育園児と幼稚園児とが仲良くなった  
 9. 保護者が入所を希望する施設に入れるようになった  
 10. その他( )



**アンケート調査B-1：5歳児の保育内容（合同保育）**

No.	<b>B 1</b>				
-----	------------	--	--	--	--

\*この調査票は、貴園の5歳児（合同保育実施クラス）の保育内容等について、おたずねするものです。  
2001年1月15日前後の平常保育について、5歳児クラスの担任（保育者）がご記入下さい。

なお、本調査票でいう子どもの「年齢」とは、2000年4月1日の時点での子どもの年齢です。

**1. 5歳児のクラス編成について、お聞きします。**

Q1. 5歳児（2000年4月1日現在）を含むクラスについてのみ、次の表に記入してください。  
 （例えば、「5歳児クラスが1クラスのみ」であれば、1つの枠のみ記入してください）

クラス名							
子どもの年齢 *1) (2000年4月1日 現在)		①5歳児	①5歳児	①5歳児	①5歳児	①5歳児	①5歳児
		②4歳児	②4歳児	②4歳児	②4歳児	②4歳児	②4歳児
		③3歳児	③3歳児	③3歳児	③3歳児	③3歳児	③3歳児
		④他( )					
在園児数(5歳児を含むクラス) 計							
保育園 児の数	5歳児						
	5歳児以外						
幼稚園 児の数	5歳児						
	5歳児以外						
担任保育者数 計							
保育士 *2)	常勤						
	非常勤						
幼稚園 教諭	常勤						
	非常勤						

\*1) 5歳児のみのクラスの場合は「①5歳児」のみに○、異年齢児と一緒にクラス編成の場合にはその年齢にも ○をつけてください。

\*2) 保育士・幼稚園教諭の別は、資格の有無ではなく、採用している職種をお書き下さい。

Q 2. 5歳児クラスの保育の特色についてお聞きします。下記の中から該当すると思われるものに、いくつでも○をつけてください。そのうち最も重視していること3つに◎をつけてください。

1. 午前中は「幼稚園教育」を重視、午後は「保育所保育」を重視している
2. 一日全体を保育の単位として、一貫した流れで保育を行っている
3. クラス全体で同じ活動に取り組むことを重視している
4. 小学校教育の準備として机に向かって先生から指示された課題を行う機会を多く取り入れている
5. 自由保育の充実に力を注いでいる
6. 一人一人が自分の好きな遊びをじっくりとできることを重視している
7. 小集団での保育を重視している
8. 異年齢の子どもとの関わりを重視している
9. 自然とふれあうことを重視している
10. 戸外遊びを重視して、時間を多く設定している
11. 知的教育を重視して、ドリルなどの教材を用いている
12. 自然体験を重視して、動物や草花を育てるなどしている
13. スイミング・英語・鼓笛隊・コンピューターなどの特色ある保育内容を設けている。  
(具体的に )
14. 家庭的な環境に近づくように力を注いでいる
15. 保育園児が寂しさを感じず、くつろげるように配慮している )
16. その他 ( )

II. 早朝保育についてお聞きします。(登園開始から、朝の集まりまたは全員が登園するまで)

Q 3. 子どもの登園時間帯を記入してください。(登園開始～朝の集まりなど、午前中の保育に入る前まで)

保育園児； a.m. 時 分 ~ 時 分， 幼稚園児； a.m. 時 分 ~ 時 分

Q 4. この時間帯に、保育園児と幼稚園児とを合同で保育していますか。(1つに○)

1. 合同で保育している， 2. 別々に保育している， 3. その他 ( )

Q 5. 午前8時の時点で5歳児と一緒に活動している(保育者が保育しているグループ)子どもの数と、保育者の数について、お聞きします。(5歳児を含むグループのみで結構です)

Q 5-1. 一緒に活動している子どもの年齢について、下記の中から該当するものにいくつでも○をつけてください。

(例えば、午前8時に5歳児のみで活動している場合は「①5歳児」のみに○、3歳児・4歳児と一緒に活動している場合には「①②③」に○をつけてください。なお、ここでいう「年齢」は、2000年4月1日現在です。)

- ①5歳児， ②4歳児， ③3歳児， ④2歳児， ⑤1歳児， ⑥0歳児

Q 5-2. 一緒に活動している子どもの数を記入してください。

(異年齢児保育を行っている場合は、5歳児以外の子どもたちも含めた全体の人数を記入してください。)

計 \_\_\_\_\_ 人， 保育園児 \_\_\_\_\_ 人， 幼稚園児 \_\_\_\_\_ 人

Q 5-3. 上記の子どもを保育している保育者の数を記入してください。

(保育士・幼稚園教諭の別は、資格の有無ではなく、採用している職種をお書き下さい。)

計 \_\_\_\_\_ 人， 保育士 (常勤) \_\_\_\_\_ 人， (非常勤) \_\_\_\_\_ 人  
 幼稚園教諭 (常勤) \_\_\_\_\_ 人， (非常勤) \_\_\_\_\_ 人  
 その他 (常勤) \_\_\_\_\_ 人， (非常勤) \_\_\_\_\_ 人

Q 6. 早期保育の時間帯は、どのような保育形態で行われていますか。(1つに○)

1. 大半が「自由遊び」
2. 大半が「一斉保育」
3. 「自由遊び」と「一斉保育」とがおおよそ半々
4. その他( )

Q 7. 早期保育の時間帯に「自由遊び」の時間がありますか。(1つに○)

1. 自由遊びの時間がある, 2. 自由遊びの時間はない, 3. その他( )

↓

Q 7-2. Q 7で「1. 自由遊びの時間がある」と答えた方にお聞きします。その時間帯を記入し、活動場所・活動内容について、下記の中から該当するものにいくつでも○をつけてください。

- a. その時間帯：( a m 時 分 ~ 時 分 ), ( a m 時 分 ~ 時 分 )
- b. 活動場所：①保育室, ②ホール, ③園庭, ④園外(散歩等), ⑤その他( )
- c. 活動内容：①折り紙, ②絵画, ③絵本・紙芝居, ④ままごと・ごっこ遊び, ⑤人形, ⑥ブロック, ⑦パズル, ⑧工作, ⑨ミニカー, ⑩テレビ・ビデオ, ⑪体操, ⑫砂場, ⑬三輪車, ⑭ブランコ, ⑮すべり台, ⑯なわとび, ⑰小動物の世話, ⑱草花への水やり, ⑲歌, ⑳タンバリンやカスタネットなどの身近な楽器, ㉑鼓笛隊, ㉒リトミック, ㉓スイミング, ㉔ドリル, ㉕英語, ㉖ピアノ, ㉗コンピューター, ㉘その他( )

Q 8. 早期保育の時間帯に、「一斉保育」の時間がありますか。(1つに○)

1. 一斉保育の時間がある, 2. 一斉保育の時間はない, 3. その他( )

↓

Q 8-2. Q 8で「1. 一斉保育の時間がある」と答えた方にお聞きします。その時間帯を記入し、活動場所・活動内容について、下記の中から該当するものにいくつでも○をつけてください。

- a. その時間帯：( a m 時 分 ~ 時 分 ), ( a m 時 分 ~ 時 分 )
- b. 活動場所：①保育室, ②ホール, ③園庭, ④園外(散歩等), ⑤その他( )
- c. 活動内容：①折り紙, ②絵画, ③絵本・紙芝居, ④ままごと・ごっこ遊び, ⑤人形, ⑥ブロック, ⑦パズル, ⑧工作, ⑨ミニカー, ⑩テレビ・ビデオ, ⑪体操, ⑫砂場, ⑬三輪車, ⑭ブランコ, ⑮すべり台, ⑯なわとび, ⑰小動物の世話, ⑱草花への水やり, ⑲歌, ⑳タンバリンやカスタネットなどの身近な楽器, ㉑鼓笛隊, ㉒リトミック, ㉓スイミング, ㉔ドリル, ㉕英語, ㉖ピアノ, ㉗コンピューター, ㉘その他( )

Q 9. 早期保育の時間帯に「自由遊び・一斉保育以外のその他の保育形態」がありますか。(1つに○)

1. その他の保育形態がある, 2. その他の保育形態はない, 3. その他( )

↓

Q 9-2. Q 9で「1. その他の保育形態がある」と答えた方にお聞きします。それはどのような保育形態ですか。具体的に記述してください。( )

Q 9-3. Q 9で「1. その他の保育形態がある」と答えた方にお聞きします。その時間帯を記入し、活動場所・内容について該当するものにいくつでも○をつけてください。

- a. その時間帯：( a m 時 分 ~ 時 分 ), ( a m 時 分 ~ 時 分 )
- b. 活動場所：①保育室, ②ホール, ③園庭, ④園外(散歩等), ⑤その他( )
- c. 活動内容：①折り紙, ②絵画, ③絵本・紙芝居, ④ままごと・ごっこ遊び, ⑤人形, ⑥ブロック, ⑦パズル, ⑧工作, ⑨ミニカー, ⑩テレビ・ビデオ, ⑪体操, ⑫砂場, ⑬三輪車, ⑭ブランコ, ⑮すべり台, ⑯なわとび, ⑰小動物の世話, ⑱草花への水やり, ⑲歌, ⑳タンバリンやカスタネットなどの身近な楽器, ㉑鼓笛隊, ㉒リトミック, ㉓スイミング, ㉔ドリル, ㉕英語, ㉖ピアノ, ㉗コンピューター, ㉘その他( )

- Q10. 早期保育において、保育者が配慮していることがありますか。下記の中から該当するものにいくつでも○をつけてください。そのうち最も重視していること1つに◎をつけてください。
1. たたみ、じゅうたん、ソファなど、子どもがくつろげるスペースを設けている )
  2. 家庭的な環境に近づけるために配慮していることがある(具体的に )
  3. 各自が好きな遊びができるように環境を整えたり援助をしている(具体的に )
  4. 室内で落ち着いて遊べるような環境・遊具を設定し、援助している。(具体的に )
  5. テレビ・ビデオを見る時間を設けている
  6. 絵本や紙芝居の読み聞かせをしている
  7. 解放的な遊びができるようにしている(具体的に )
  8. 身体を使った遊びができるようにしている(具体的に )
  9. 戸外遊び(園庭)に力を注いでいる
  10. 散歩に行く機会を設けている
  11. 集団遊びを提供したり、援助している(具体的に )
  12. 全員が集まって同じ活動をしている(具体的に )
  13. 教育的な遊びを提供している(具体的に )
  14. 希望する子どもについて、園内で習い事ができるようにしている(具体的に )
  15. 子ども同士の関わりを重視して、援助している(具体的に )
  16. 異年齢の子どもが交流できるように配慮している(具体的に )
  17. 保育者は遊びに積極的に加わっている
  18. 保育者は全体を見守るようにしている
  19. 保育者は子どもと個別にじっくりと関わっている
  20. 保育者は子どもの話をじっくり聞いている
  21. 保育者は子どもの手をにぎったり、抱いたりなど、スキンシップを多くしている
  22. 保育者は子どもの体調に留意している )
  23. 早期保育ならではの遊びを提供している(具体的に )
  24. 登園してきた子ども一人一人に必ず声をかけている
  25. 登園時にその日の子どもの状況などについて、親と必ず会話を交わしている )
  26. その他 ( )

### Ⅲ. 午前中の保育について、お聞きします。

- Q11. 朝の集まり(または、全員が登園する時刻等)から昼食までの午前中の保育時間を記入してください。  
 保育園児 a.m.      時      分 ~      時      分, 幼稚園児 a.m.      時      分 ~      時      分
- Q12. 午前中の保育において、保育園児と幼稚園児とを合同で保育していますか。(1つに○) )  
 1. 合同で保育している, 2. 別々に保育している, 3. その他 ( )
- Q13. 午前中の保育において、5歳児が一緒に行動している(保育者が保育しているグループ別)子どもの数と、保育者の数について、お聞きします。(5歳児を含むグループのみで結構です)
- Q13-1. 一緒に活動している子どもの年齢について、下記の中から該当するものにいくつでも○をつけてください。(例えば、5歳児のみで活動している場合は「①5歳児」のみに○、3歳児・4歳児と一緒に活動している場合には「①②③」に○をつけてください。)  
 ①5歳児, ②4歳児, ③3歳児, ④2歳児, ⑤1歳児, ⑥0歳児
- Q13-2. 午前中一緒に活動している全ての子ども数を記入してください。(異年齢児保育を行っている場合は、5歳児以外の子どもたちも含めた全体の人数を記入してください。)  
 計      人, 保育園児      人, 幼稚園児      人
- Q13-3. 上記の保育をしている保育者の数を記入してください。(保育士・幼稚園教諭は採用職種)  
 計      人, 保育士 (常勤)      人, (非常勤)      人  
 幼稚園教諭 (常勤)      人, (非常勤)      人  
 その他 (常勤)      人, (非常勤)      人

Q14. 午前中の保育はどのような保育形態で行われていますか。(1つに○)

1. 大半が「自由遊び」
2. 大半が「一斉保育」
3. 「自由遊び」と「一斉保育」とがおよそ半々
4. その他( )

Q15. 午前中保育の時間帯に、「自由遊び」の時間がありますか。(1つに○)

1. 自由遊びの時間がある, 2. 自由遊びの時間はない, 3. その他( )

↓

Q15-2. Q15で「1. 自由遊びの時間がある」と答えた方にお聞きします。その時間帯を記入し、活動場所・活動内容について該当するものにいくつでも○をつけてください。

a. その時間帯:(a.m 時 分~ 時 分), (a.m 時 分~ 時 分)

b. 活動場所:①保育室, ②ホール, ③園庭, ④園外(散歩等), ⑤その他( )

c. 活動内容:①折り紙, ②絵画, ③絵本・紙芝居, ④ままごと・ごっこ遊び, ⑤人形, ⑥ブロック, ⑦パズル, ⑧工作, ⑨ミニカー, ⑩テレビ・ビデオ, ⑪体操, ⑫砂場, ⑬三輪車, ⑭ブランコ, ⑮すべり台, ⑯なわとび, ⑰小動物の世話, ⑱草花への水やり, ⑲歌, ⑳タンバリンやカスタネットなどの身近な楽器, ㉑鼓笛隊, ㉒リトミック, ㉓スイミング, ㉔ドリル, ㉕英語, ㉖ピアノ, ㉗コンピューター, ㉘その他( )

Q16. 午前中保育の時間帯に、「一斉保育」の時間がありますか。(1つに○)

1. 一斉保育の時間がある, 2. 一斉保育の時間はない, 3. その他( )

↓

Q16-2. Q16で「1. 一斉保育の時間がある」と答えた方にお聞きします。その時間帯を記入し、活動場所・活動内容について該当するものにいくつでも○をつけてください。

a. その時間帯:(a.m 時 分~ 時 分), (a.m 時 分~ 時 分)

b. 活動場所:①保育室, ②ホール, ③園庭, ④園外(散歩等), ⑤その他( )

c. 活動内容:①折り紙, ②絵画, ③絵本・紙芝居, ④ままごと・ごっこ遊び, ⑤人形, ⑥ブロック, ⑦パズル, ⑧工作, ⑨ミニカー, ⑩テレビ・ビデオ, ⑪体操, ⑫砂場, ⑬三輪車, ⑭ブランコ, ⑮すべり台, ⑯なわとび, ⑰小動物の世話, ⑱草花への水やり, ⑲歌, ⑳タンバリンやカスタネットなどの身近な楽器, ㉑鼓笛隊, ㉒リトミック, ㉓スイミング, ㉔ドリル, ㉕英語, ㉖ピアノ, ㉗コンピューター, ㉘その他( )

Q17. 午前中保育の時間帯に「自由遊び・一斉保育以外のその他の保育形態」の時間がありますか(1つに○)

1. その他の保育形態がある, 2. その他の保育形態はない, 3. その他( )

↓

Q17-2. Q17で「1. その他の保育形態がある」と答えた方にお聞きします。それはどのような保育形態か、具体的に記述してください。( )

Q17-3. Q17で「1. その他の保育形態がある」と答えた方にお聞きします。その時間帯を記入し、活動場所・活動内容について該当するものにいくつでも○をつけてください。

a. その時間帯:(a.m 時 分~ 時 分), (a.m 時 分~ 時 分)

b. 活動場所:①保育室, ②ホール, ③園庭, ④園外(散歩等), ⑤その他( )

c. 活動内容:①折り紙, ②絵画, ③絵本・紙芝居, ④ままごと・ごっこ遊び, ⑤人形, ⑥ブロック, ⑦パズル, ⑧工作, ⑨ミニカー, ⑩テレビ・ビデオ, ⑪体操, ⑫砂場, ⑬三輪車, ⑭ブランコ, ⑮すべり台, ⑯なわとび, ⑰小動物の世話, ⑱草花への水やり, ⑲歌, ⑳タンバリンやカスタネットなどの身近な楽器, ㉑鼓笛隊, ㉒リトミック, ㉓スイミング, ㉔ドリル, ㉕英語, ㉖ピアノ, ㉗コンピューター, ㉘その他( )

Q18. 午前中保育において、保育者が配慮していることについて、下記の中から該当するものいくつかを○をつけてください。そのうち最も重視していること1つに◎をつけてください。

1. たたみ、じゅうたん、ソファなど、子どもがくつろげるスペースを設けている )
2. 家庭的な環境に近づけるために配慮していることがある(具体的に )
3. 各自が好きな遊びができるように環境を整えたり援助をしている(具体的に )
4. 室内で落ち着いて遊べるような環境・遊具を設定し、援助している。(具体的に )
5. テレビ・ビデオを見る時間を設けている
6. 絵本や紙芝居の読み聞かせをしている
7. 解放的な遊びができるようにしている(具体的に )
8. 身体を使った遊びができるようにしている(具体的に )
9. 戸外遊び(園庭)に力を注いでいる
10. 散歩に行く機会を設けている
11. 集団遊びを提供したり、援助している(具体的に )
12. 全員が集まって同じ活動をしている(具体的に )
13. 教育的な遊びを提供している
14. 希望する子どもについて、園内で習い事ができるようにしている(具体的に )
15. 子ども同士の関わりを重視して、援助している(具体的に )
16. 異年齢の子どもが交流できるように配慮している(具体的に )
17. 保育者は遊びに積極的に加わっている
18. 保育者は全体を見守るようにしている
19. 保育者は子どもと個別にじっくり関わっている
20. 保育者は子どもの話をじっくり聞いている
21. 保育者は子どもの手をにぎったり、抱いたりなど、スキンシップを多くしている
22. 保育者は、子どもの体調に留意している
23. 午前中保育ならではの遊びを提供している(具体的に )
24. 登園してきた子どもに必ず声をかけている
25. 登園時にその日の子どもの状況などについて、親と必ず会話を交わしている
26. その他( )

IV. 昼食について、お聞きします。

Q19. 昼食の時間帯を記入してください。

保育園児 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分 ~ \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分      幼稚園児 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分 ~ \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分

Q20. 保育園児と幼稚園児とは一緒に昼食を食べていますか。(1つに○)

1. 一緒に食べている,    2. 別々に食べている,    3. その他( )

Q21. 幼稚園児は給食ですか。(1つに○)

1. 毎日給食,            2. 週に4日間給食,    3. 週に3日間給食,    4. 週に2日間給食,  
5. 週に1日だけ給食,    6. 希望者のみ給食,    7. 毎日お弁当,        8. その他( )

Q21-2. Q21で(2~7)に答えた方にお聞きします(つまり幼稚園児が「1. 毎日給食」以外の園給食とお弁当の子どもと一緒に食べる際に、配慮をしていますか。(1つに○)

1. 配慮していない,    2. どちらかといえば配慮はしていない,    3. どちらともいえない  
4. どちらかといえば配慮している    5. 配慮している

↓

↓

Q21-3. Q21-2で「5. 配慮している」「4. どちらかといえば配慮している」と答えた方にお聞きします。配慮していることがらを、下記に具体的に記述してください。

-----  
-----  
-----

V. 幼稚園児の降園と午後の保育（おやつ終了後～午後6時）について、お聞きします。

Q 2 2. 幼稚園児は保育園児よりも早く降園しますか。（1つに○）

1. 幼稚園児は全員、保育園児よりも早く降園する  
(幼稚園児の基本的降園時間；p m \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分)
2. 幼稚園児は基本的に早く降園するが、預かり保育の子どもは帰らない  
(幼稚園児の基本的降園時間；p m \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分)(預かり保育の時間帯；p m \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分まで)
3. 保育園児も幼稚園児も降園時間帯は同じ (p m \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分まで)
4. その他 ( \_\_\_\_\_ )

Q 2 3. 午後の保育は、保育園児と幼稚園児とを合同で保育していますか。（1つに○）

1. 合同で保育している， 2. 別々に保育している， 3. 幼稚園児は全員降園している，
4. その他 ( \_\_\_\_\_ )

Q 2 4. 午後4時の時点で5歳児と一緒に活動している（保育者が保育しているグループ別）子どもの数と、保育者の数について、お聞きします。（5歳児を含むグループのみで結構です）

Q 2 4-1. 一緒に活動している子どもの年齢について、下記の中から該当するものにいくつでも○をつけてください。

(例えば、午後4時に5歳児のみで活動している場合は「①5歳児」のみに○、3歳児・4歳児と一緒に活動している場合には「①②③」に○をつけてください。なお、ここでいう「年齢」は、2000年4月1日現在です。)

- ①5歳児， ②4歳児， ③3歳児， ④2歳児， ⑤1歳児， ⑥0歳児

Q 2 4-2. 一緒に活動している全ての子どもの数を記入してください。（異年齢児保育を行っている場合は、5歳児以外の子どもたちも含めた全体の人数を記入してください。）

計 \_\_\_\_\_ 人， 保育園児 \_\_\_\_\_ 人， 幼稚園児 \_\_\_\_\_ 人

Q 2 4-3. 保育者の数を記入してください。

(保育士・幼稚園教諭の別は、資格の有無ではなく、採用している職種をお書き下さい。)

計 \_\_\_\_\_ 人， 保育士 (常勤) \_\_\_\_\_ 人 ， (非常勤) \_\_\_\_\_ 人  
幼稚園教諭 (常勤) \_\_\_\_\_ 人 ， (非常勤) \_\_\_\_\_ 人  
その他 (常勤) \_\_\_\_\_ 人 ， (非常勤) \_\_\_\_\_ 人

Q 2 5. 午後の保育はどのような保育形態で行われていますか。（1つに○）

1. 大半が「自由遊び」
2. 大半が「一斉保育」
3. 「自由遊び」と「一斉保育」とがおよそ半々
4. その他 ( \_\_\_\_\_ )

Q 2 6. 午後の保育の時間帯に、「自由遊び」の時間がありますか。（1つに○）

1. 自由遊びの時間がある， 2. 自由遊びの時間はない， 3. その他 ( \_\_\_\_\_ )

↓

Q 2 6-2. Q 2 6で「1. 自由遊びの時間がある」と答えた方にお聞きします。その時間帯を記入し、活動場所・活動内容について、下記の中から該当するものにいくつでも○をつけてください。

a. その時間帯：(p m \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分～ \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分)，(p m \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分～ \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分)

b. 活動場所：①保育室 ， ②ホール， ③園庭， ④園外（散歩等）， ⑤その他 ( \_\_\_\_\_ )

c. 活動内容：①折り紙， ②絵画， ③絵本・紙芝居， ④ままごと・ごっこ遊び， ⑤人形， ⑥ブロック， ⑦パズル， ⑧工作， ⑨ミニカー， ⑩テレビ・ビデオ， ⑪体操， ⑫砂場， ⑬三輪車， ⑭ブランコ， ⑮すべり台， ⑯なわとび， ⑰小動物の世話， ⑱草花への水やり， ⑲歌， ⑳タンバリンやカスタネットなどの身近な楽器， ㉑鼓笛隊， ㉒リトミック， ㉓スイミング， ㉔ドリル， ㉕英語， ㉖ピアノ， ㉗コンピューター， ㉘その他 ( \_\_\_\_\_ )